

# 第3回新潟県学童保育講座のご案内

主催／全国学童保育連絡協議会

後援／（依頼中）新潟県・新潟市および県内のすべての市町村

働きながら子育てする家庭にとって、学童保育（放課後児童クラブ）はますます必要とされています。現在、2万843か所に約85万人の子どもたちが学童保育で毎日生活しています。毎年、学童保育数と入所児童数が増えており、政府も「5年間で利用児童を46万人増やす」「質の向上を図る」との目標を立てています（2010年1月「子ども・子育てビジョン」）。

また、施設や指導員に関わる環境を改善して、子どもたちが安全で安心して生活できる学童保育をつくるために、子ども・子育て支援法が作られ、また、児童福祉法の改正がされ、制度の拡充が進められています。

毎日、子どもたちといっしょに生活をつくりながら、子どもたちの成長を見守っている指導員の責任や仕事は重要です。指導員の皆さんが、やりがいや誇りをもって仕事に打ち込むことができる環境づくりは重要な課題です（児童福祉法改正には指導員の資格や配置基準を決めることになりました）。

指導員の皆さんが明日からも元気に仕事に励めるようにと願い、新潟県で一昨年から開催しています学童保育講座にはたくさんの指導員の方々が参加していただきました。今年も第3回目を開催します。ぜひ多くの指導員の皆さんにご参加いただきたいと思います。

そして、保護者の皆さん、運営者の皆さん、行政の担当職員や議員の方々にもご参加いただき、皆さんとともに「よりよい学童保育」をつくっていくきっかけとしたいと思います。たくさんの方々のご参加を期待いたします。

◆日時 2012年11月11日(日) 10時～16時00分（受付は9時30分より）

9:30 10:00 10:30 12:00 13:00 16:00

受付	基調報告	全体講座	昼食	分科会
----	------	------	----	-----

◆場所 新潟市総合福祉会館（新潟市） 新潟市中央区八千代1-3-1

◆内容

ご挨拶 基調報告	新潟県児童家庭課（依頼中） 学童保育の重要性と今後の方向性 全国学童保育連絡協議会
講座（午前） 10時30分～12時	<b>テーマ「学童保育と役割と指導員の仕事」</b> ～子どもたちに安全で安心できる毎日の生活を～ <b>講師 亀卦川茂（全国学童保育連絡協議会副会長、指導員）</b> 指導員の毎日の仕事や子どもへの関わり、子どもの見方、子どもの心に寄り添い支える指導員の仕事を、実践と経験を踏まえて、現場に即して学びます。
（昼食）	
（午後） 13時～16時 テーマ毎に分かれて学習・交流	① テーマ 「指導員と子どもとの関わり、保護者との関わり」 ○講師・助言者 亀卦川茂（全国学童保育連絡協議会） ② テーマ 「学童保育の生活とあそび（実技あり）」 ③ テーマ 「よりよい学童保育づくり～情報交換～」 ○講師・助言者 志村伸之（全国学童保育連絡協議会）

◆申し込み方法

- ・参加申し込み書に必要事項を記入のうえ、ファクスか郵送またはメールでお送りください。当日受付もありますが、できるだけ11月2日(金)までに申し込みください。
- ・昼食のお弁当（700円）を希望される方は、合わせて申し込みください。  
※お弁当は事前申込みです。しめきりは11月2日（金）です。
- ・参加費（1000円）は、当日、受付でお支払いください。

**参加申し込み先**  
 新潟県学童保育連絡協議会  
 〒950-2022 新潟市西区小針2-12-1 丸山尚子方  
 TEL / FAX 025-233-1994

◆参加費 1000円

◆問い合わせ先 全国学童保育連絡協議会 担当：志村、佐藤  
 東京都文京区本郷 2-26-13 TEL 03(3813)0477 FAX 03(3813)0765

◆会場地図 新潟市総合福祉会館 新潟市中央区八千代1-3-1



き り と り

**第3回新潟県学童保育講座 申し込み書**

ふりがな	男	指導員・保護者・行政担当者・その他( )
氏名	女	学童保育名( )
住所・連絡先 〒		
自宅 ( )	職場 ( )	
お弁当の申し込み	する ( ) 個 ・ しない	希望分科会 ① ② ③
通信欄 (交流したいことや期待していることなどがありましたらご記入ください)		